

VVP 雪丸様プロット(全体5,000字想定)

「キャラクター紹介」

・冬川 美海（ふゆかわ みうな）(13)

スリーサイズ:B60 W50 H57

身長:142cm 体重:38kg

年齢:13歳

一時的に闇堕ちしているだけで元々はアホ元気天然系ロリ(チヨロい)をイメージ

ある日、両親を事故でなくした美海

中学一年生で一人になってしまった美海は、一人暮らしの叔父の家に引き取られることに。心を閉ざして虚ろな目をしている彼女に、叔父のあなたは事故でえっちな事をしてしまう

少女が無抵抗だった為行為がエスカレート

性的な事を何も知らない少女は戸惑いながらも快感に目覚めていく

日常の中で行われるえっちなイタズラ

叔父との異常なコミュニケーションで心が開かれていく&叔父に依存

叔父のことが大好きになって元気になる

好きなものは猫で、苦手なものは幽霊と雷。好きな食べ物は白米、嫌いな食べ物はきのこ
本当は少しわがままで好奇心旺盛(心が元気な時)

一人称は私、甘える時は一人称が「みーちゃん」

プロット

【トラック1…初夜】(3000字)

※設定の説明を全部詰め込んでとそれだけで文字数埋まっちゃうのである程度情報を読んだ上で聞く前提の形に落とし込めればと思ってます。(特にキャラクター的に本人に説明させるのが難しいので…)

場所…叔父家

叔父さんの家に引き取られて初夜。家族の温もりがなく寂しくなって深夜叔父の寝室に入りこむ美海。(えっちな思いとかはなく心細い思いから)

そんな中興奮してしまう叔父だが、美海はえっちなことを許容すれば温もりが手に入ると曲解してしまい、行為を許してしまう。その中で快感を覚えていく初夜。

プレイ内容…愛撫↓本番↓射精(中出し)

【トラック2…数ヶ月後のプレイ】(3000字)

場所…叔父家

えっちなことにも慣れていき少しずつ感情を取り戻した美海とその美海をしつかり変態に仕上げた叔父さんのプレイ。かつての美海とは思えないくらい大胆なことをしてくる。

リビングのソファでゲーム中のプレイ

(あくまで美海もそれを楽しんでいる様子)

プレイ内容…フェラ↓耳舐め↓本番↓射精(中出し)

|||||

トラック1…プロローグ(暑気説明トラック)

夏・叔父さんとの出会い

SE：ヤッの鳴き声と蒸し暑い空気

SE：近づく足音

【正面】

美海「…っ。」

美海「…あの…叔父さんが…私を…引き取ってくれるんですか…。」

美海「いえ…その…ありがとうございます…。」

なんで…その…私の面倒なんて…見てくれるんですか…？だってその…
みんな私のこと…避けるし…。私なんて存在しなければいいのに…。」

美海「…パパとママにお世話になったから…？そう…ですか…。」

(小さな声で)叔父さんも私のことを見てくれないんですね…。」

美海「え…？なんですか…？……………私のことが可愛いくて守ってあげたくなるから…？
それは…その…なんていうか…叔父さんは『ロリコン』ってやつなんですか…？」

美海「い、いや…その…感謝はします…。実際私一人じゃ何にもできないですし…。」

で、でも…なんかその…おばさんたちが言ってた『施設』っていうのよりは
叔父さんと一緒にいた方が…安心します…。」

美海「だからその…できることはなんでもしますので…これからよろしくお願いします。」

SE：ヤッの鳴き声と蒸し暑い空気 FO

トラック2…初夜

SE：夏の田舎の夜

SE：ふすまの開く音、背中越しに座る

【背面近め・間をたっぶり使って】

美海「叔父さん…その…寝ちゃいましたか…。夜中にごめんなさい…なんか…全然眠れなくて…。いつもパパとママと一緒に寝てたから…その…」

美海「……………いいんですか…？（布団に入る）叔父さん…なんかパパみたいで…その…安心します…。」

美海「叔父さんの背中…おっきい…。私…今日一日…叔父さんの邪魔になるようなことばかりしちゃって…その…怒ってますか…？」

美海「りよ、料理もできないし…お洗濯も失敗しちゃったし…叔父さん怒ってるかな…って私ここにいられなかったら…その…いる場所がなくて…料理も頑張って覚えますしお洗濯もお掃除も…言われたことちゃんと守ってお役にたつので…ここにいちゃ…だめですか…？」

美海「え…？そんなに気負わなくていい…？いや…でも…みんな私のこと知らないって…邪魔だって…言うから…叔父さんからも嫌われちゃったら…って思うと…」

叔父さん「僕は美海ちゃんに一人の女の子として幸せに暮らしていつてほしいって思っているよ。」

美海「……………幸せ…？私が…幸せ…になったら叔父さんは、嬉しいの…？」

…私、叔父さんに少しでも返せるものがあるんだったら恩返し…したいんだ…」

美海「私は…叔父さんに恩返しできれば…幸せ…なのかも…、…、わかんないや…。
おじ…さん…。私…幸せ…（入眠）」

SE：寝息30秒フェードアウト…

…寝息フェードイン

「右耳に寝返りを打つように寄って」

美海「んんうゝ…(寝息)」

「ゆっくり正面に移動」

「唇に触れる↓口の中に指を入れる」

美海「んっ…んふっ……………んんゝっ…んあ…あゝ…んっ…べえゝ…っえお…えおえお…う
(口の中でコロコロ数秒)…ぶっ…(寝息)んゝ…っ…ううゝ…ん」

「濡れた指で胸を触り始める」

(寝ながら少し息が漏れる)

美海「んゝ…んっ…あ…う…っふう…ん…っ…んゝ…っ…はあ…んっ…あ…う…っふう…
っ…あ…う…っふう…ん…っ…んゝ…っ…はあ…んっ…あ…う…っふう…んんゝっ
ん…？…叔父さん…？寝れないの…？みーちゃんがぎゅーっしてあげよつか…？」

(寝ぼけながら)「正面近めに移動」

美海「ぎゅゝゝ……………っ……………叔父さん…？息荒いけど…大丈夫…？どこか具合悪いの？
辛そう……………え？おちんちん…？(もぞもぞ)わっ…どうしたの…？叔父さん…
これ…すごい腫れてる…それにすごい熱いし…ビクビクしてるよ…・」

美海「こ、これ…でも…その…おちんちん大きくなってるの…男の子…たちが言ってた…
大人になると好きな子と話すとおちんちんが大きくなっちゃうって…」

美海「叔父さん…辛そう…大丈夫…？も、もしかして…その…私何かしちゃった…？
大人の叔父さんのお布団に入ったから…その…こうなっちゃたの…？」

美海「そ、そうなんだ…叔父さんは…つまり…その…私のこと…好きなの…？」

「正面激近に移動」……………叔父さん…？っんむっ…んゝゝゝっ！！！」

「フレンチキス15秒」

美海「ぷあっ…はあ…っはあゝ…っはあゝ…っはあゝ…っ叔父さん…っ…なんか…すごい
あたまがあゝ…ぽやゝ…っとする…。チューって…すごいんだね…」

美海「私も…叔父さんのこと…その…好き…だよ…。叔父さんが私のこと大好きなくらい
私もおじさんのことがんむゝゝっ！(最初焦り馴染むようなディープキス15秒)」

美海「むっぶ…あ…叔父さん…すごい…っ…ぼーっとしてきた…
それにね…その…お股のあたりがね…ムズムズするの…濡れちゃって…
みーちゃんおねしょしちゃったかも…」

美海「え…？違うの…？気持ち良くなると…おねしょちゃうの…？そ、そうなんだ…
大人でもおねしょちゃうんだね…？確かに…叔父さんのおちんちんもぬるぬる
してる…叔父さんも…そっか…気持ちよくなってるんだ…
みーちゃん…叔父さんの『気持ちいい』…できてる…？」

【左耳に急接近】

美海「やっ…！叔父さん…？パンツの中触ったら汚いよ…？んあっ…はう…だめっ…
あああ…っ…っ…叔父さん…それ…すぐくふわふわする…っ…んあっ…
…っ…なんか…その…お腹のあたりがキュッ…っ…するの…♡」

美海「私が大人になってる証拠…っ？そ、そうなんだ…私…叔父さんのお嫁さんに…
なれる…っ？う、嬉しい…っ！私…叔父さんと家族に…っなれるんだね…っ♡」

美海「叔父さん…その…おちんちん…お股に擦り付けて…どうしたの…っ…？♡
う、うん…気持ちっ…いいけど…っ♡そ、その…ぬるぬるがいっぱい出ちゃう…♡」

（素股されながらで思考力落ちながら）

美海「え…っ？お、おちんちん…お股に入れるの…っ…？でも…その…それって
せ、セックス…っ…ってやつ…でしょ…？、う、うん…叔父さんのこと…っ♡好き…
だけど…♡お股に入れたら…もつとふわふわするの…っ？♡そ、そうなんだ…っ
すき……同士なら…セックス……していいんだよね…っ♡叔父さん…セックス……したい」

美海「んあっ……！！んっ…！！！！…！！がっ…あはっ…♡っ…はあ…っ…っ♡
はあ…っ…っ♡はあ…っ…っ♡お、叔父さん…す、すごいのお…っ♡
チカチカするう…っ…♡お星様…チカチカしてふわふわ…なのんっあ♡
叔父さんのおちんちんビクッ…っ…して…♡え…？まだ全部入ってない…？」

【正面に移動】

（ピストン開始）

美海「叔父さんの気持ちいいように…っ…して…いいよお…♡んっ…んっ…っ♡
あ“”””””””♡づ…っ♡お…っ…じさ…っんっ♡すご…い…♡うご…っ♡」

トラック3：日常

SE：料理中

1ヶ月後、料理の練習もしてだいぶ上達した美海

【背面近づきつつ】

美海「(鼻歌10秒)…んっ…もう…お料理中は危ないからダメって言うてるでしょ…？♡
どうしたの…？叔父さん…またおちんちん大きくなっちゃった…？♡」

美海「もう…しょうがないんだから…♡んっ…♡あと…つもり…つける…♡だけ…
だからあ…♡…待って…？♡も、もう…待てないの…？んっ…♡」

【右耳少し近め】

美海「しょうがないなあ…叔父さんは…っ♡みーちゃんがいないと…おちんちん我慢
できなくなっちゃうんだもんね…っ♡」

【右耳から正面下に移動】

美海「ほら…っ…お口でしてあげるから…っ♡らしてえ…？♡んっ…はあむ…♡
ん…っ…んあ…全部入ったよお…♡んっ…♡」
【フェラ1分ちよつと喉っぽい鳴り方するとなおよし】

美海「んっ…♡んっぐ…♡んっ…♡もう出そ…っ？♡ぶはっ…♡そしたら…ほら…♡
みーちゃんの中に…全部出して…？♡叔父さんのおちんちんはあ…♡
みーちゃんの中以外で気持ちよくなっちゃあ…♡だあめ…っ♡はあっ…♡」

美海「んっ…♡んっはあ♡あああ…っあっ…あああ…♡んあっ…くっ…はあ…♡
入った…ね…♡おにーさん…っ♡好きに出してっ…いいよ♡っあっ…あああ…♡
んあっ…♡…なあに…っ…またっ…お耳…してほしいの…っ…？♡」

【右耳近め】

美海「んっ…叔父さんはお耳いじめられるのがあ…っ大好きなんだよね…♡
んっ…はあむ…♡(喘ぎまじりの耳舐め30秒)んっ…♡もう…っ…♡
出そうなの…っ？♡もう少し…頑張っ…♡みーちゃん…っまだ…余裕…だ…っ♡」

【正面の方がいいかも…？検討】

(ピストン強め押さえつけ)

美海「んぐっ…♡ぐふっ…♡おっ…♡う…♡すごっ…♡お…っ…じさ…っんっ♡
 そご…っ♡そごすき…っ♡もっど…っもっど…っゴリゴリしてえ…っ♡
 ぎもち…いっ…♡もっとお…♡ちゅ…っ♡ちゅ…してえ…っ♡♡」

※ちよつと首しめになると虐待感がすごいのでキスで音的には呼吸できないニュアンス（押さえつけられるような乱暴なキス30秒）

美海「んゝゝゝ…♡♡♡かはっ…♡いきつ…できなっ♡もつと…♡もつと♡
んゝゝゝゝゝゝ♡♡♡(激しめキス10秒)つごふっ…♡あぁゝっ…♡
いじぎ…飛んじゃう…♡んっ…かっはぁ…もうっ…やばい…かもっ…♡」

[illegible]

美海「はあ〜っ…：♡はあ〜っ…：♡はあ〜っ…：♡はあ〜っ…：♡
（おしっこ漏れるSE）んあ〜~~~~っ…：♡~~~~っ
またキッチン汚れちゃった…お風呂入らないと…。

（抜く）んっ…ふっ…おじ…っさんっ…んふっ…♡の…せいで
お漏らし癖がついちゃったの…ほんと…恥ずかしいんだからね…っ」

美海「ふふっ……いゝやつなんでもないっ！

「右耳近く」ねえね……叔父さん……幸せ……？

美海はとってもとっても幸せだよ……♡」